



建設コンサルタント業界 / 営業補助

中央復建コンサルタンツ株式会社

吉満奏希さん

大阪府立芦間高等学校出身
2014年 社会安全学部卒業



学生時代に知らなかったことを職場で学ぶ。
知識を吸収できる毎日を楽しんでいます。

道路や鉄道、空港、港湾、橋梁、ダムといったインフラを計画、設計、維持、保全を行うのが吉満奏希さんの働く建設コンサルタント業界の仕事です。吉満さんは現在、中央復建コンサルタンツ株式会社の業務推進部に籍を置き、営業の補助として近畿・北陸地区の府県庁などの施主に提出するための書類や資料、見積書の作成と、それらの受け渡しで施主先まで直接出向くなどの業務を担当しています。

社会安全学部の1期生として、ゼミで公益事業や交通政策について学んだことから、公共事業に興味を持ち、今の会社に進みましたが、当初は土木関係の深い知識はありませんでした。入社して1年あまり、聞き慣れない言葉を耳にするたびに自ら調べたり、周囲の方にも質問するなど、日々、勉強しているのだとか。そして、専門用語など自分の中に新しい知識が蓄積されていくことに喜びを見出しているそうです。所属部署では一番若く、周囲は年齢もキャリアも上の方ばかり。プレッシャーもありますが、先輩方にアドバイスをもらえる今の環境は同時に非常に恵まれてもいます。その環境で吉満さんは、視野を広げ、行動力を養い、自立した営業になることを目指しているのです。

「就職活動は、自分では気付かない適職があるかもしれないので、柔軟な姿勢でさまざまな業界に目を向けてみるのもいいと思います」と、生き生きと働く吉満さんは笑顔でアドバイスをくれました。

ある1日のスケジュール

8:30	出社
	メールチェック、スケジュール確認
9:00	始業
	ミーティング、書類・見積書作成
12:00	昼食・休憩
13:00	外出 施主へ書類提出
	総て 別の施主に契約書を
	持参
16:30	1階社
	報告書など作成
18:00	次の日のスケジュール確認
	業務報告
18:30	帰宅



手帳、筆記用具、会社から支給されたスマートフォンなど。

Sales Coordinator